



楽しく親しく元気よく歩こう
 発行 NPO 法人ちば歩こう会
 260-0833 千葉市中央区稲荷町 3-16-1 丹羽方
 Tel 070-5577-2282 Fax043-268-1539
 E-mail toyo-niwa@jcom.zaq.ne.jp
 郵便振替口座 00150-3-318752
 ホームページ <http://chibahohp.sakura.ne.jp>
 編集責任者：中嶋、日向、丹羽

事務局だより

(1) トランシーバー及びマイク機器の再整備について

当会では、ウォーキング行事の出発式・解散式は、コース近隣の公園や駅前広場を使用し、ウォーキング行事の注意事項等の連絡はトランシーバーを用いて行っていますが、会員の皆様から聞き取りにくいとのクレームをいただいています。これは、使っているトランシーバーの個数や機器の機能低下に原因があります。この状況を打開するため、ボランティア活動に対する助成事業を実施している「公益記念財団」に助成を申請したところ、トランシーバー10台、マイクロホン2台の購入申請が受理されました。当会は機器購入費用の1割を負担するだけです。機器は2月行事から使用しますので、「聞こえの改善」が期待できます。

(2) イヤーラウンドのPR

イヤーラウンドウォークは、JR千葉駅北側にある株ときわスポーツ(043-284-5113)を受付基地として、年間休みなしで運営している個人単位のウォーキングです。千葉市内を巡る6コース(7km～20km)が設営されています。グループで歩きたい方は、「月一イヤーラウンド(原則第2週の月曜日)」があり、「あづまだいこうえん(千葉駅北側)」に8:30(7月、8月は7:30)に集合しています。いつでも、だれでも参加できます。表彰制度もありますので、是非ご参加ください(参加費:200円)。

(3) 2020年度新入会員の紹介(現在6名) 積極的なご参加を期待しております。(敬称略)

C-1944 藤村 光子 船橋市丸山	C-1945 出口 睦美 習志野市谷津
C-1946 山本 展久 稲毛区作草部町	C-1947 数馬 實 稲毛区園生町
C-1948 岩澤 千代子 夷隅郡御宿町	C-1949 船木 整 中央区椿森

(4) パソコン教室(第3金曜)、俳句会(第2木曜)を月1で開催しています。会員は無料です。参加乞う

トピックス

設立30周年記念国内旅行と70kmウォークについて

C-0715 田口康光

設立30周年記念としての行事で国内記念旅行と70kmウォークについて説明いたします。

70kmウォークは千葉の水回廊&疏水百選印旛沼ウォークと同日同場所で6時から7時30分にスタートし印西市瀬戸に架かる双子橋を折り返し、新検見川駅近くの花園公園に16時から21時までゴールするウォークです。健康に自信がありチャレンジしてみたい方は事前申し込み1,000円、当日1,500円です。万全の体調でご参加ください。

設立30周年記念国内旅行は周年事業として5年おきに、三国峠(高原千葉村)、那須塩原、諏訪湖、奥日光・老神温泉と実施いたしてまいりましたが、今回は5月21日22日で福島県会津地方に出向きます。一日目は新緑が目優しい裏磐梯「五色沼とレンゲ沼」を歩きます。二日目は会津若松市内に残る戊辰戦争の痕跡や江戸時代の名残りをボランティアガイドの説明を聞きながらウォーキングします。宿は東山温泉御宿東鳳です。参加費は25,000円で総会后より申し込みを受け付けます。

☆通常例会 初詣ウオーク(習志野七福神巡り)

担当チーフ:中嶋久登

実施日1月11日(土) 天候:曇

集合 :無量寺(京成本線実籾駅徒歩5分)
9時30分

解散: 津田沼公園(JR 総武線津田沼駅徒歩5分)
14時50分

参加人数:141名(ちば歩124名)

歩行距離: 12km

天候の谷間に向かっていた天気だったが何とか後半は、太陽も出て風もなくウオーキングには丁度良かった。

習志野七福神は習志野市にある七ヶ寺の真言宗豊山派のお寺さんで構成されていて昭和 62 年に開設された新しい七福神です。

出発式は無量寺(壽老人)のご厚意を戴き境内を使わしていただいた。境内には大木のタブの樹がありそこに大きな万年茸(猿の腰掛)が二個あった。

出発までの間に参加者は最初の七福神「壽老人」を参拝していた。

3 班体制で出発。出発して直ぐ、実籾本郷公園で鶴田家旧家の見学やトイレ休憩をした。なるべく車の通らない道を選び薬師寺(弁財天)を經由し少し早かったが森林公園で昼食(11時15分)。カワセミを撮るのか大きな望遠レンズを付けたカメラが二台設置されていた。一応騒がしくするので声をかけお詫びをした。「どうぞお構いなく」の返事に安堵した。お寺ごとに班を入れ替えて正福寺(布袋尊)、鷲沼城址公園でトイレ休憩、慈眼寺(大黒天)、東漸寺(福祿寿)、東福寺(恵比寿、西光寺(毘沙門天)と進む。

「コース地図に赤スタンプや福詣」

色紙のない方々も案内の説明書や地図に七福神を押印していた。見学は一列になり順次行ったので各お寺での参拝は短時間済む。

「福詣覗く恵比寿の丈低し」

ゴールは14時35分と予定より15分ほど早く到着。ゴールでは新春を祝い年賀として「どら焼き」を一個づつ完歩者にお配りした。



事故もなく新春初詣を全員完歩できたことに感謝いたします。

☆第199回平日楽々ウオーク
(四街道の神社巡り)

担当チーフ:三枝勝雄

実施日:1月30日(木) 天候:晴れ

集合:四街道駅北口広場 9時30分

解散:四街道1丁目児童公園 14時10分

参加人数:178名(ちば歩134名)

歩行距離:11km (一次解散 8km)

このところ1月らしからぬ長雨で天気が心配されましたが幸い回復して安堵しました。

3月下旬の天候で温かい中での出発式で4名の方の楽々表彰式を行い、ウオームアップストレッチを済ませ9:50に美しが丘公園をめざして出発、美しが丘公園でトイレ休憩後、どろんこ祭りで知られる皇産霊神社を参拝。



わらび近隣公園で2度目の休憩。春日神社、香取神社を参拝して昼食場所の都市広場に12時10分到着

一次解散の37名にIVVを配布し昼食後、桜ヶ丘神社、護国神社、八百稲荷を参拝して14時10分、春を感じる温かさの中で四街道1丁目児童公園に無事ゴール。

参加者の皆さん、次回もまた、ちば歩こう会の行事にご参加をお願い致します。ありがとうございました。



房総の鉄道建設の歴史(明治編)

C-0104 高野利太郎

「汽笛一声新橋を・・・」でお馴染みの唱歌の文句にあるように、我が国初の鉄道が東京汐留駅(現在新橋駅付近)から横浜駅(現在の根岸線桜木町駅)まで約28キロの行程で明治5年(1872)9月12日(旧暦)に開業された。停車駅は品川、川崎、鶴見、神奈川の4駅だけであった。その開業式典は明治天皇御臨幸のもと盛大に執り行われた。式典翌日から1日9往復の運転が開始され53分の所要時間であった。当時の米価は1升が4銭であったが、3段階に分けられた運賃は、「下等」37銭5厘、「中等」75銭、「上等」1円12銭5厘であり、かなりの高価な鉄道運賃であったといえる。

使われた蒸気機関車10両は今でも有名なD51(デゴイチ)と呼ばれ、客車58両および貨車75両もすべて英国から輸入された。「D51」は現在も県内8ヶ所で保存展示されている。

当時の千葉県交通事情はどうかといえば、明治の初めは東京から江戸川の関宿まで蒸気船が通り、更に利根川に出て銚子まで運行された。船荷は、北総の農産物、海産物、林産物等を東京方面に運ぶのが主流であり、人の移動といえば東京からの成田山新勝寺への参詣客が主であった。これは1泊2日の徒歩によることが多かった。また外房方面、九十九里方面は江戸時代と変わらず徒歩、馬車を使って千葉港(当時は登戸港、寒川港、蘇我港)に着き、千葉から東京へは蒸気船により人や物資が運ばれた。また、馬車も運行されていたが、道路事情が悪く乗客は難儀していた。このような事情から、房総地域では東葛飾や北総地域の鉄道敷設の要望を明治政府に提出したが、輸送需要が少ないと敬遠され、東京から京都・大阪間の東海道、中山道の鉄道敷設が優先された。

そこで、千葉県では民間の房総鉄道が本所(錦糸町)から船橋、千葉、佐倉、成田を経て佐原までの鉄道を計画し、総州鉄道は、佐倉までは同じ路線として、佐倉から八街、成東、八日市場を経て銚子までの敷設計画書を政府に提出した。しかし認可されず、その後、何度かの申請の後、明治27年4月になって市川・佐倉間が、同年12月に本所・市川間の民間鉄道がようやく開通した。これが県内最初の幹線鉄道の役割を果たし、明治29年になって、外房、内房方面の千葉・蘇我間が開通、更に、大網、大原へと外房に延伸されていった。

明治40年になると民営鉄道が国有化され、明治45年(7月30日大正と改元)には房総西線(現内房線)が姉崎まで、房総東線(現外房線)は大原まで延長された。

総武本線は両国から八日市場回りで銚子駅までと、千葉駅から成田、佐原回りで銚子駅までが完成していた。これとは別に東京上野駅から水戸駅までの常磐線が敷設され、県内では松戸から我孫子までが開業した。我孫子から成田までの成田線も完成していた。柏駅から野田駅までは県営鉄道が開業した(これは後に民営化され東武野田線)。その他県営鉄道が成田駅から多古まで運営していたが現在は廃線になっている。

人の移動が殆ど徒歩の時代に突然長い鉄路に鉄の車が大量の人や物資を乗せて、大音響で高速で目の前を移動して行く。明治の人は、これには驚いたであろう。鉄道はまさに文明開化の象徴であり、有史以来の社会変革であった。蒸気機関車からは大量の黒煙と共に炎が噴出するので民家に引火して火災になることもあった。このようにして、鉄道交通は我が国近代化の牽引力としての役割を果たした。地方では今までの交通手段が衰退して戸惑いもでたが、農水産業に新しい事業が興ることになり、住民の生活に大変革をおこしながら近代化は進んでいった。



※CはCリーグを示す

例会案内 2020年2月～4月

〈特〉防災ウォーク ※C

担当チーフ:小野 剛生 TEL:090-5402-7384

実施日:3月8日(日) 会員:400円他:500円

	集合	解散
30Km	新小岩公園 8時30分 JR 総武線新小岩駅 徒歩6分	通町公園 JR 千葉駅 徒歩9分
20Km	西船近隣公園 9時30分 JR 総武線西船橋駅 徒歩10分	30Km 15時30分迄 20Km
10Km 団体 歩行	幕張海浜公園 9時30分 JR 京葉線海浜幕張駅 徒歩5分	14時30分迄 10Km 12時30分頃

災害時帰宅困難者になった場合を想定してのウォーキング。30/20/10キロの3コースを設け通町公園のゴールを目指します。

☆例会 花観賞ウォーク(江戸川土手の河津桜)

担当チーフ:安保 壽 TEL:070-5027-4361

実施日:3月15日(日) 会員無料 他300円

9時集合 15Km/8Km

集合:アイ・リンクタウン3F 広場

(JR 総武線市川駅南口徒歩 2分)

解散:15Km:JR 総武線市川駅前15時頃

8Km:妙典公園(東西線妙典駅徒歩10分)12時頃

コース:アイ・リンクタウン→新行徳橋 →妙典公園(昼食、8Km ゴール)→江戸川水門→市川橋→JR 市川駅

〈特〉第23回千葉の水回廊&疏水百選印旛沼W ※C

担当チーフ:遠藤吉樹 TEL:080-6543-8508

実施日:4月4日(土)*解散場所:大和田排水機場

距離	集合(会員400円 他500円)	時間	*
30Km	京成酒々井駅東口広場(京成本線酒々井駅徒歩1分)	8時	16時までに
20Km	JR 佐倉駅北口広場(JR 総武本線佐倉駅徒歩1分)	9時	
10Km	新検見川公園(JR 総武線新検見川駅徒歩2分)	10時	

設立30周年記念70km ウォーク(参加費事前 千円)

担当チーフ:中村建策 TEL:090-7413-5014

実施日:4月4日(土)新検見川公園6時から7時半

解散:花園公園 16時から21時 自由歩行

☆例会 八鶴湖周辺ウォーク

担当チーフ:伊藤隆之 TEL:090-2318-5361

実施日:4月19日【日】 10時集合 10Km

集合:求名駅前(JR 東金線求名駅0分) 解散:東金駅

平日楽々ウォーク案内2020年1月～3月

参加費	ちば歩会員:100円 その他:300円
表彰	参加回数 10, 30, 50, 75 回以降25回ごと 200 回まで平日楽々パスポートを確認し、記念品を贈呈します

第200回平日楽々ウォーク「浅草寺参拝ウォーク」

担当チーフ:田口康光 TEL:080-3156-7482

実施日:2月27日(木) 9時30分集合 11Km

集合:お茶の水公園

(JR中央線御茶ノ水駅聖橋口改札)徒歩10分)

解散:浅草寺境内 14時30分頃

(東京メトロ銀座線浅草駅徒歩10分)

コース:お茶の水公園→湯島天神→麟祥寺→谷中霊園

→上野公園(昼食)→源空寺→曹源寺→浅草寺

みどころ:草木萌動くころに春日局や伊能忠敬の墓前に参った後、湯島天神、根津神社や合羽橋の名の由来の曹源寺を回り浅草寺に参拝します。

第201回平日楽々ウォーク「早春ウォーク」

(泉自然公園)

担当チーフ:大岩成徳 TEL:090-7245-8106

実施日:3月26日(木) 9時30分集合 13Km/6Km

集合:誉田さくら公園(JR 外房線誉田駅徒歩5分)

解散:13km 千城台駅前

(千葉モノレール千城台駅1分) 14時30分頃

6km 泉自然公園入口

(千葉行バス停公園より10分)12時30分頃

コース:誉田さくら公園→泉自然公園(昼食)→平和公園

→若葉いきいきプラザ→千城台

第202回平日楽々ウォーク「東京の庭園巡り六義園」

担当チーフ:丹羽豊隆 TEL:090-5577-2282

実施日:4月23日(木) 9時30分集合

参加費:会員200円 その他400円 入場料含む

集合:上野公園西郷銅像前 10Km 自由歩行

(JR 山手線上野駅徒歩10分)

解散:宮下公園(JR 山手線巣鴨駅 徒歩10分)

14時30分迄

コース:西郷銅像前→根津神社→光源寺→園乗寺→白山神社→吉祥寺→駒込富士神社→六義園→宮下公園

〈特〉千葉開府 900年ウォーク ※(C)

担当チーフ:日向安昭 TEL:090-8305-6601

実施日:5月9日(土) 9時集合 12Km/7Km

参加費:会員・千葉市民200円 その他300円

集合:稲毛なかよし公園(JR 総武線稲毛駅徒歩8分)

解散:千葉市郷土博物館(千葉駅徒歩20分)

12Km;14時頃 7Km:12時頃 昼食:千葉公園